



Rotary



**イマジン
ロータリー**

2022-23 年度 RI テーマ
**IMAGINE
ROTARY**
国際ロータリー会長
ジュニア・ジョーンズ

Weekly Bulletin

藤枝南ロータリークラブ 会報

例 会：毎週金曜日
会 場：小杉苑 藤枝市青木 2-35-30
T E L：054-641-3321

事務局：藤枝商工会議所内
T E L：054-646-3919 F A X：054-643-2000
E-mail：jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp

2022-23 年度
会長：樽井 勉 副会長：渡邊博文 幹事：鈴木寿幸 副幹事：富澤賢一

例 会 第 1 4 9 6 回 通常例会/小杉苑

ソング 我等の生業、花 : ソングリーダー 古川賢吾君

■ 会長挨拶

樽井勉君



みなさん、こんにちは。

今週も IGM 報告例会です。

そして、私は、今年度のテーマ「飲んで親睦ロータリー」に沿い、一昨日、鈴木健夫君の呼びかけで開催した「森下傑君入会歓迎会」に参加しました。メンバーは、森竹、加藤、古川、数野、村松君と会長、幹事の 9 人です。イタリアンのダイニングバーで、ビールとワイン、お酒は勿論「熱燗」です。出てきた熱燗は「杉錦」の一合瓶。さすが、藤枝のダイニングバー。この日は、WBC の開幕前日。とても楽しく長い夜でした。

WBC 出場の大谷選手、凄いですね。膝をつき片手でホームラン、バットが折れてのホームランと超ド級のスーパースターぶりを見せています。私は、かつて、超ド級、衝撃のホームランを静岡草薙球場で観ました。当時、私は小学 2 年生の 1968 年。両翼 100m、中堅 109m、当時の標準は、両翼 90m、中堅 120m だったので、両翼が広く、センターが狭い、西日が眩しい球場でした。静岡は、大洋ホエールズのキャンプ地で、対戦相手は東映フライヤーズ。バッターは、全盛期 20 歳代の「張本勲」です。相手投手が投げた

球を打つと、バットが真っ二つに折れて一塁方向に転がり、打球は高々と上がって 100m 向こうのライト芝生席に落ちました。張本選手は、グリップだけ残ったバットを片手に握ったまま、ベースを一周してホームイン。バットを持った手を高々と挙げ声援に応えました。“大あっぱれ”です。これを見た少年たちは、ブンブン振り回すバッティングスタイルに変わった事は言うまでもありません。WBC で大谷選手を見て、少年たちが野球人気を盛り上げてくれることを期待してやみません。

■ 出席報告

笠原大輔君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
41/48 85.41%	41/48 85.41%

(1) 欠席者 (事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○阿井君 ○江崎君 ○川口君 ○佐野博君 ○早川君
○村松君 ○望月君

(2) メイクアップ者

桑原茂君 (島田) 富澤賢一君 (RLI)
富澤静雄君 (藤枝)

■ スマイルBOX

笠原大輔君

- ・ やっと 68 才! うれしい!! 内山淑夫君
- ・ 妻の誕生日プレゼントありがとうございます
仲良く過ごしたいです。 古川賢吾君
- ・ 誕生日プレゼントありがとうございます。
富澤賢一君

IGM 報告



5班 中村博史君

*テーマ

〈不易流行〉

第5班のリーダーを勤めさせていたでいる中村博史です。

第5班は2月22日

水曜日 18時から「味杉」にて開催させていただきました。

メンバーは、山田壽久さん、稲葉俊英さん、竹田敏和さん、植田裕明さん、佐野博己さん、と私、中村博史の計6名全員出席で行われました。

はじめは、世間話で盛り上がりながら、テーマを交えて途中からいろいろな話が飛び交いました。ここ数年の話題の「LGBT」、いろんな人がいるのは分かるけど、マイノリティに合わせすぎると弊害もでてくるのではないかと。例えば、女性になりすましてトイレには行って悪さを働くとか。少数意見も必ずしも間違ってるとは思えませんが、そのときの判断を間違え内容に行動していきたくないとまとまりました。

熱燗で体が温まってきて、山田先輩の秘蔵の芋焼酎、七窪を御馳走に話に花が咲いた頃、先輩方から、「ロータリーは、やっぱり職業奉仕だよ」と新しいご意見を頂きました。

他のクラブ、団体では清掃したり、集まって何かをする事を中心で活動したりしていますが、そういう事が悪い訳じゃ無いけれども、本質を忘れてはいけない！

まさに、不易流行のお言葉でした。

現在の会員数も安定していて無理に増員する事では無い、ロータリーに入らせてもらう、入ってよかったと言ってもらえる会員を増強する事が大事ではないか。

先輩方に多くを学びそして伝えていく。新しく変化を重ねていけば藤枝南ロータリークラブが発展していくのではないかと。

こんなお話をしながら楽しい2時間が過ぎました。

最後に、また次回この会ができたらいねとご意見いただき今回は閉会となりました。

次回の開催を楽しみに今回の報告とさせていただきます。

有り難う御座いました。

6班 内藤浩光君



〈王維〉 仲間って素晴らしい！

- ・渭城の朝雨 軽塵を浼す
- ・客舎青青 柳色新たなり
- ・君に勸む更に尽くせ 一杯の酒
- ・西のかた陽関を出ずれば 故人無からん



7班 古川賢吾君

リーダー杉山さん、サブリーダー古川メンバー漆畑さん内山さん川口さん小林さん 計6名
2月27日(月)

13:30～ 味杉さんにて開催

不易流行

「不易流行」の語源は、蕉風俳諧（しょうふうはいかい）の理念に由来します。

蕉風俳諧とは、俳人の松尾芭蕉と蕉門（松尾芭蕉の門人）が従う作風のことで。

いつまでも変わらない本質的な感動である「不易」の中に、たえず新味を求めて流動する「流行」を取り入れていくことが「不易」の本質だ、という考え方です。

「不易」とは永久性を獲得した「流行」であり、どちらも根本的には同一であるという概念が根底にあります。変わらないものを守るための唯一の方法は変わり続けることだ、という逆説的な考え方です。

流行

花粉症 いつから日本人は、こんなにも花粉症になったのか。外国行くと聞かないし、日本でなっている人も海外いくとならない。なんだろうね。

高校受験の話 杉山さんと私の子どもが高校受験のため、その週に公立高校の試験がある
杉山さんは、お酒を飲まない
今、私学の競争率はすごく、大学進学（特進コース）は手厚いね、昔は私学はヤンキーやどうしようもない奴が行くところだった、それが今は全然違うね。

内山さんは、清水出身のため、清水の私学のヤンキー伝説の話で盛り上がる。確か東海第一高校だったかな。番長話に花が咲きました。

政治の話

藤枝市長選（来年4月）

静岡県議会議員選（今年4月）

ラスベガスの話

その翌日から、内山さんと富澤さん2人でラスベガスにいく。

とにかくすごい所だ、富澤さんには、お店の専門のスタッフがついてくる。いつだったか勤務時間外になってもプライベートでスタッフがお付き合いしたとか。それぐらい大事にされているお客さん。中国の人は、一回につかう金額は凄いが、一過性で来なくなる。

本当のお客さんは、ながーく付き合い、勝ちもあるが負けもある生涯でいえば最終的には、とんとんじゃないか。お店にとってもお客にとってもそれでちょうどよい。

お酒 最初 ビールで乾杯

その後、焼酎をボトルで入れました 種子島酒造株式会社 創業明治 35 年 鹿児島県西之表市の芋焼酎 白豊芋（しろゆたかいも）貯蔵熟成久耀じっくり熟成された原酒にその年の新酒をブレンドしたもので、コクのある味わい深い焼酎です。お湯割りで飲みました。

蕎麦の話

藤枝の美味しい蕎麦の話、飲んだ後はそばで締めたい。でもそんなに遅くまでやっているお店がない。ラーメンで締めるよりヘルシーでいいのに。誰かお店を開業してくれないかな。

おすすめの藤枝の美味しい蕎麦や木むら 蕎麦（笠原君の会社のよこ）

あと何件かあったが忘れちゃった。はちべいの味は落ちたのではないかな

ロータリーは、職業奉仕（不易）

ということで、楽しい時間を残り僅か

そばの話をしてたら食べなくなった

蕎麦はないため、稲庭うどんを頼んで締めました。

以上報告とさせていただきます。



8班 瀧脇一啓君

令和5年2月17日、藤枝駅北にある居酒屋「鯛小判」で親睦を兼ねてミーティングを開催

しました。参加者は、加藤智之・森竹正晃・江崎直人・早川清人・瀧脇一啓、そしてゲストに小山明良氏を迎えて終始和やかな雰囲気で行いました。小山さんは昨年末に退会されましたが、長年藤枝南ロータリークラブの会員で8班のメンバーでもいらっしやったので、お誘いいたしましたところ、快くご参加いただきました。

さて、この度のミーティングテーマは「不易流行」ということでしたが、参加者から思い思いにお話いただきました。その中で印象に残った話をひとつ。

松任谷由実が、あるインタビューを受けた時のお話です。「ユーミンは荒井由実の頃からずっと変わらないですね。」との問いかけに、「そう見えるのは、常に新しいことをやっているから変わらないように思えるので、それをやめてしまうと変わって見えるのだと思います。根本は変わっていないけど、新しいことに挑戦し続ける事が大切だとおもっています。」と、答えていたそうです。根本は変わらないけど時代に合わせるというユーミンのポリシーは、なんとなく「不易流行」に通ずる気がしました。

小山さんからは、「年配の会員は、若い会員ともっと話がしたいんだ。」若い人の感性と、年配者の視点を融合することで不易流行を実践することが出来るのではないかというお話を伺い、例会でのコミュニケーションの果たす役割を再認識することが出来ました。



例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
3/17(金) 第 1497 回	会員卓話	小杉苑
3/24(金) 第 1498 回	PETS 報告	小杉苑
3/31(金) 第 1499 回	早朝例会	
4/7(金) 第 1500 回	会員卓話	理事会

今週の一言

鈴木健夫君



わたくしの好きなものは歴史です。日本国内での梅毒の感染者数が急増しているそうです。梅毒はもともとアメリカ大陸の風土病です。

西暦 1492 年はコロンブスがアメリカ大陸を発見した年だと習いました。

病気をもらってスペインに帰ってきたのが翌 1493 年、日本に梅毒がたどり着いたとされるのは 1512 年です。

飛行機も自動車もない時代に、わずか 20 年で世界を一周したことになります。

西暦 1492 年は世界が梅毒を知った年でもあります。歴史は面白いです。



パーフェクト例会
欠席者は事前連絡をお願いします

月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	7~2月 累計		3月3日	3月10日	
	累計	累計	累計	累計	累計	累計	累計						
例会時 食事	準備数	201	81	171	130	132	187	111	123	1136	準備数	40	41
	提供数	198	77	169	129	130	184	109	122	1118	提供数	40	41
	食事残	3	4	2	1	2	3	2	1	18	食事残	0	
	達成率	98.5%	95.1%	98.8%	99.2%	98.5%	98.4%	98.2%	99.2%	98.4%	達成率	100%	100%
パーフェクト例会数	☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆												

(担当/杉山君)